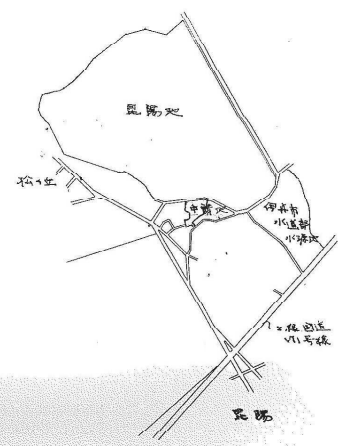


一部廃止
S 59.61.28
59-1

見取図



指定年月日・番号	昭和43年 1月 3日 第282号	伊丹市
告示年月日・番号	昭和43年 3月 18日 第205号	

承諾書

この図面記載のとおり道路の位置の指定・変更・廃止を承諾します。

昭和 年 月 日

(申請者)

殿

道路の幅員 4.00 M 道路の延長 298.95 M 道路の面積 1221.55

工事着手 昭和42年9月16日 工事完了 昭和42年11月30日

道路管理者住所氏名 電話 番

道路となる土地の地名地番	地目	権利の種類	住 所	氏 名	印
伊丹市見取池内 20・20-1・21・30 24・21-1	宅地	所有権			
24	原野	所有権			
伊丹市新井内 10・10-1	宅地	所有権			
伊丹市見取池内 7-1	宅地	所有権			
8	現況農道	所有権			
6-6	宅地	所有権			
伊丹市新井内 13	宅地	所有権			

(上記承諾に関する特記事項を記入してください。)

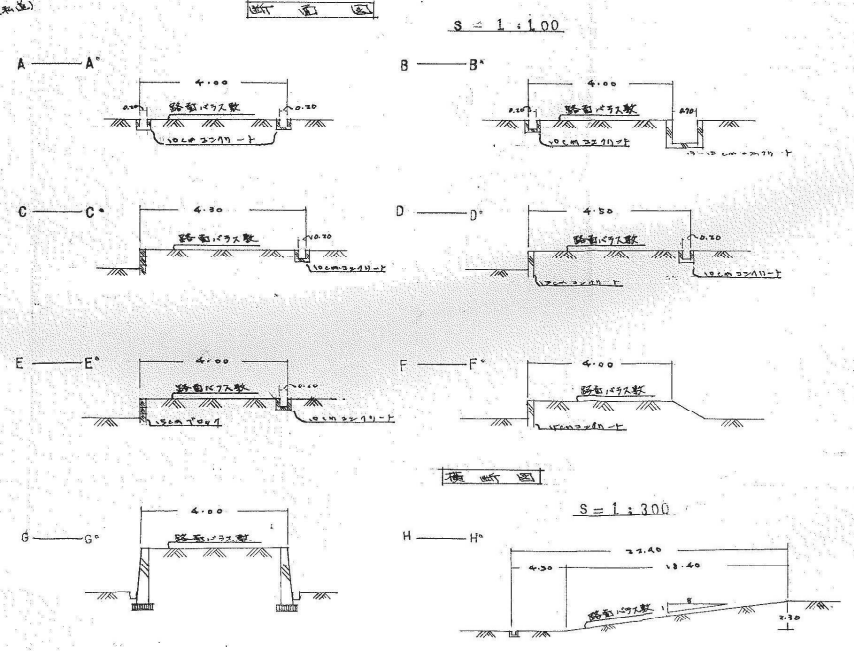
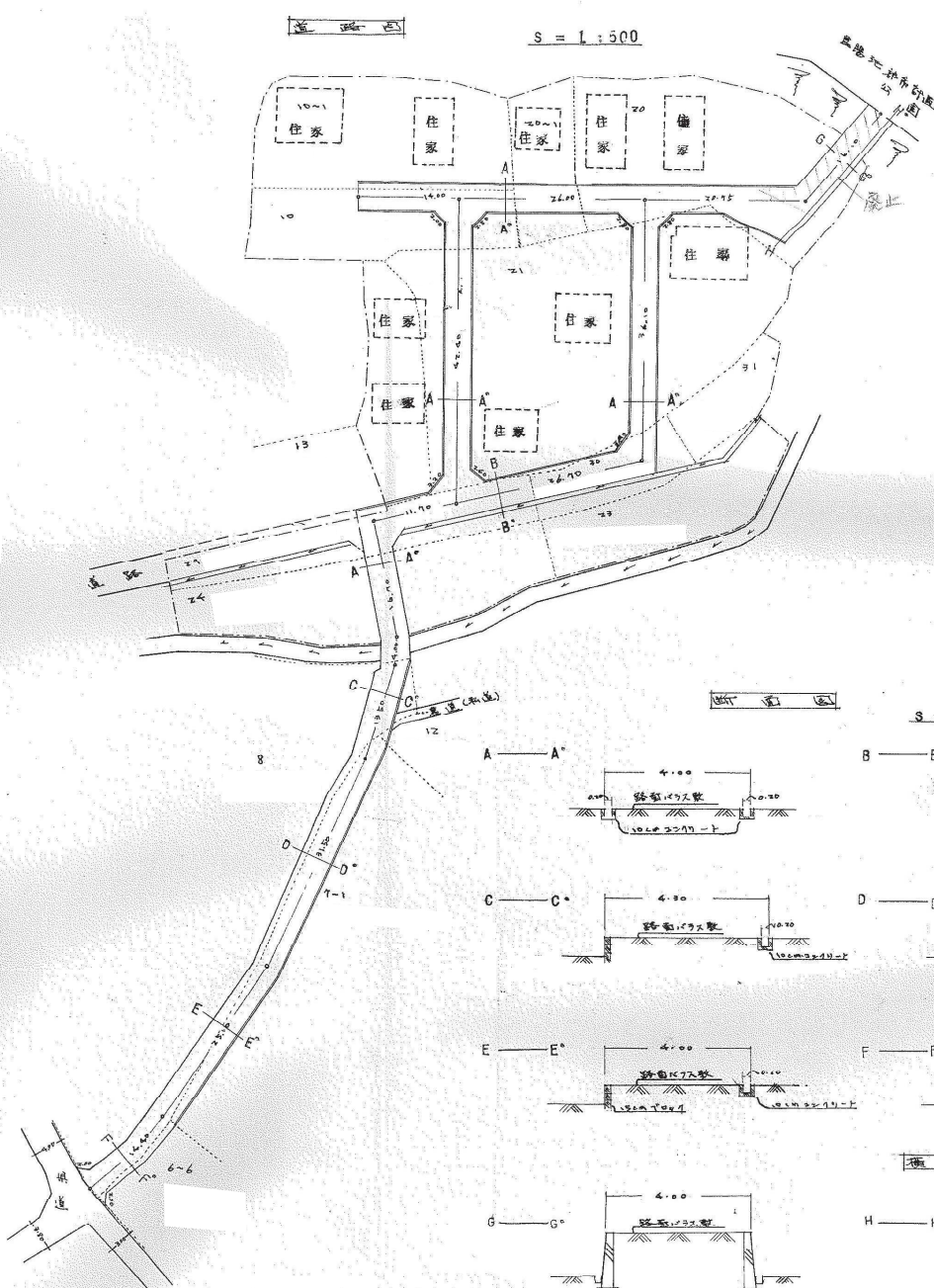
備考

図面作成者住所氏名

- 凡 例
- 方 位 〇 市町村界
 - 申請する道路の位置(赤線) 〇 今後予定する道路(黒線)
 - 標識の位置 〇 地 界 予定建築物(明記を記入)
 - 下水側溝等 〇 敷 地 界

- 【注 意】
- 承諾書の「権利の種類」欄は、土地又はその土地内の建築物若しくは工作物について該当する権利(所有権、借地権等)をそれぞれ記入すること。
 - 図面にも地番・権利の種類及び氏名を記入すること。
 - 附近見取図・道路図及び隣地図を記載し、方位は一致させること。
 - 延長は、横断線に記入すること。
 - 本図面のみで記入できない場合は、同図、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作成者の印で本図面と制印して捺印すること。
 - 申請書(正・副)には本図面(追加紙を含む)の2枚を添付し、本図面は副は(同様に)提出する。

地名地番	伊丹市見取池内 2-6、7-1、7-2、12、20、20-1、21 24、24-1、25、21-1 4-4 中敷子不持地 12、10、10-1		
団地面積	4537.64 m ²	道路面積	1221.55 m ²
延長	298.95 m	幅員	4.00 m
着手予定	昭和42年9月16日	工事完了予定	昭和42年11月30日
備考			



(注 意)

- 1 所収書物の「権利の帰属」欄は、土地又はその土地内の建築物等、又は工芸物について該当する権利（所有権、地上権等）をそれぞれ記入すること。
- 2 図面に地名等、権利の種類及び범界を記入すること。
- 3 河川、埋没取回・遊路図及び標高断面図を記載し、方位は一致させること。
- 4 延長は、縮尺図に記入すること。
- 5 本図面のみに記入できない場合は、同図、同形の用紙を使用し、該当する部分において権利を有する者及び図面作者等の氏名と本用紙と印して追加すること。
- 6 申請書（注・前）には本用紙（追加紙を含む）のコピーを添付し、本用紙は別に（同時に）提出する。

